

平成30年度 事業計画



「Be a Global Japanese! 一流の日本人になれ!」をコンセプトに、0歳児～5歳児の乳幼児を対象とした教育保育を行っています。

併設：御影小規模保育ルーム(神戸市小規模保育事業)

併設：M-K I S S (学童スクール事業)



御影インターナショナルこども園は、開園から5年目を迎えました。日本人としてのアイデンティティを身に付け、世界中の人たちと友だちになれる人材を育てるという教育

保育方針のもと、特色ある「MIK教育プログラム」「英語イマージョンプログラム」「生活プログラム」の3つの柱によって、それぞれの個性を伸ばしながら発達段階に応じて生きる力を育てています。

新保育所保育指針等において「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」が明示され、小学校との円滑な接続の重要性が増しています。本園においても、小学校との連携強化を図り、小学校での学びにつながる教育保育内容の更なる充実を図って参ります。

M-K I S S、御影小規模保育ルームにおいても、保護者のニーズに合った教育保育に取り組みます。

今年度、特に以下の項目において重点的に具体的に取り組んでいきます。

- ① 幼小接続
- ② 保護者満足度の向上
- ③ 財務改善

御影インターナショナルこども園
園長 西野 雅二

御影インターナショナルこども園

設置場所：神戸市東灘区御影2丁目15-27
定員：126名

■教育活動計画

1. 0-1歳児クラス

情緒の安定を第一に考え、保護者との連携を密にし、家庭生活とのバランスを取りながら保育を行います。1歳児からは石井式漢字教育を取り入れ、国語教育の礎を養います。

2. 2歳児クラス

前述の保育内容に加え、プレイマージョンとして歌、体操、絵本読み聞かせなどについて積極的に英語を使った保育を行います。また、外部講師による体育あそび教室も継続して行うなど、心身の健全な発達を促します。

3. 3-5歳児クラス

英語イマージョンプログラムを行います。専任の担当者が、日々作成したプログラムに沿って、外国人教員と日本人保育士が連携してクラス運営を行います。

4-5歳児については、Cambridge Exam, Starters (ケンブリッジ国際児童英検スターターズテスト)を受験し習得度を確認します。

また、さまざまな分野の外部講師を招聘し、絵画造形、体育あそび、音楽、論語のクラスを定期的に

行い、園児たちの興味と関心を広げ、大きく育てています。

■幼小接続

小学校教育との円滑な接続を図る観点において、新保育所保育指針、新幼稚園教育要領等に「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」が明確に示されたことより、本園においても、卒園後の学びにつなげるために一層の幼小接続に取り組みます。

小学校との連携を行うにあたっては、本園が文教地区に立地していることより、私立小学校だけでなく、近隣の公立小学校とも情報交換を図っていきます。

M-K I S S

定 員：64名（小学校1－6年生）

■教育目標

- (1) 英語イマージョンプログラムを中心とした教育を行います。習熟度別にクラス編成を行い、少人数クラスできめ細かな指導を行います。また、立腰教育を実践することにより、集中力や持続力を養うとともに、精神や身体のバランス感覚を磨き、健康的な心身を養います。
- (2) 安心できる放課後支援の場を提供します。

■教育活動計画

今後も安心できる放課後支援の場として、英語イマージョン教育や宿題サポートを行うだけでなく、子どもたちが安全に楽しく過ごせる環境を整えていきます。

英語イマージョン教育では、学習効果を高め、シームレスな授業を展開するため、同レベルの児童が共に学ぶことができる環境を整えていきます。具体的には、イマージョンプログラムにおける新単元の授業日と復習を中心とした授業日を明確に設定します。また、タブレットPCを活用するなど、児童の

興味を引き出す教材開発を行い、学びに対する児童の主体性や、学習意欲、思考力などの向上に繋げていきます。

御影小規模保育ルーム

定 員：19名（0歳児－2歳児）

■保育方針と保育目標

保育指針に基づき、支給認定を受けた保護者の児童に対し、特定地域型保育を提供します。

■保育活動計画

1. 0－1歳児クラス

健やかな生活を確立できるよう環境を整えるとともに、健康や安全など日常生活に必要な基本的な習慣や態度が身につけられるよう働きかけていきます。1歳児からは、石井式漢字教育を取り入れ、国語教育の礎を養います。

2. 2歳児クラス

前述の保育内容に加え、様々な体験ができる環境を整え、子どもの思いに共感しながら、豊かな感性を育むよう働きかけていきます。

社会連携・社会貢献

■地域への貢献

夕涼み会（夏祭り）や、子育て講座など地域の方にも参加していただける行事を実施します。

地域の自治会と連携し、老人会との交流を図る機会を作ります。

さらに、神社や地域主催の行事に積極的に参加し、地域との交流を深めていきます。

■ボランティア活動、就業体験受入

昨年度、大学生ボランティアによる科学教室、地域ボランティアの皆さまによるしめ縄づくりや餅つきなど、多くの園行事を開催することができました。今年度も、園行事へのご協力をいただき、園児たちに様々な体験ができる機会を増やしていきます。

近郊の大学からは、保育士を目指す就業体験学生の受け入れを行っており、今年度以降も継続します。

中学生が職場体験、福祉体験、勤労生産活動を行う兵庫県独自の事業「トライやる・ウィーク」についても、平成30年度も就業体験生徒の受入を継続して行います。

環境整備

■施設の充実

年次進行で園児増が見込まれることより、園庭だけでなく遊戯室も有効活用するため、室内用の運動あそび遊具の充実を図ります。

■図書の実

保育士の読み聞かせや子どもたちが読書に親しむための絵本などの、児童・幼児用図書の充実を図ります。ご家庭でも絵本に親しんでいただくため、ふくろう文庫を創設しており、図書の貸し出しを継続して行います。

■安全管理、健康管理

乳幼児や小学生の安心安全を担保する為、職員全員が、施設・遊具等の安全管理、感染症の予防などの健康管理を徹底します。担任は子どもの健康管理について、保護者との情報の共有に努めます。

乳幼児突然死症候群（SIDS）や非常災害などの発生時に備え、定期的に緊急時対応訓練を実施します。

■職員研修

園内研修については、必要に応じて外部講師を招聘し、計画的に実施していきます。園外研修につい

ても、職員の派遣を積極的に行い、保育士の能力向上に努めます。

園児の受入

■園児・児童の受入方針

家庭によってお子さまの子育ての方針は、様々です。御影インターナショナルこども園及びM-KISSについては、教育保育方針・目標などの内容を十分に理解したうえで、入園していただきます。

御影小規模保育ルームは認定施設のため、神戸市からの割り当てにより入園者を受け入れます。

■入園説明会・園庭解放

御影インターナショナルこども園では、体験型の入園説明会や施設見学会などで、園の方針を説明し、保護者の方のお子さまの教育保育に対する思いとミスマッチが生じないように努めます。

またM-KISSでは、施設や学童保育内容などに納得いただくため、随時見学を個別に受け付けています。

御影小規模保育ルームについては、神戸市へ支給認定手続き及び利用申込みの提出の際に、多くの入園希望者に選択いただけるよう、施設見学会を実施しています。また、個別見学も受け付けています。

■広報活動

保護者満足度を向上し、保護者からの評価が高まる事が募集の大きなポイントになることを職員一人ひとりがしっかりと自覚します。満足度調査を定期的実施し、更なる改善に努めていきます。

また、保護者会（けやきの会）との連携強化を図り、園児が健やかに生活できる環境を一緒に構築していきます。

主な行事予定

4月1日	入園式
5月12日	親子のつどい・クラス懇談会
6月第3週	保育参観・個別懇談
7月27日	夕涼み会（地域・保護者参加）
8月10日 ～11日	お泊り保育
9月6日	祖父母参観日
9月29日	運動会
10月4日	地域老人会交流
10月31日	ハロウィンパーティー
11月8日	七五三詣り（弓弦羽神社）
11月17日	保育参観・クラス懇談会
12月1日	ファミリーコンサート（地域・保護者参加）
12月15日	みんなの発表会（乳児クラス）
12月21日	クリスマス会
1月8日	餅つき
2月16日	みんなの発表会（幼児）
3月16日	卒園式

その他行事

入園説明会、施設見学会、誕生日会、遠足、初詣、子育て講座（地域・保護者向け）

児童・教職員数

（平成30年5月1日現在）

■在籍児童数

◎御影インターナショナルこども園

クラス名	収容定員	在籍児童数
0歳児	6	2
1歳児	12	15
2歳児	18	14
3歳児	30	23
4歳児	30	30
5歳児	30	22
合計	126	106

◎御影小規模保育ルーム

クラス名	収容定員	在籍児童数
0歳児	19	0
1歳児		9
2歳児		9
合計	19	19

◎M-K I S S（学童スクール）

クラス名	収容定員	在籍児童数
初級	28	12
中級	36	9
合計	64	26

■職員数

園長	英語 教員	保育士	事務 職員	計
1	3	14	1	19